


(シラバスNo.9)

科目名	カリキュラムデザイン特論	科目コード	17P-A1	
			21P-A1	
	科目群名	専門科目 (共通領域)		
	Advanced Seminar on Curriculum Design	必修/選択	選択	
担当教員	仲 久徳	教職	小・中・高	
		単位数	2	

【授業概要】

本科目は、教育方法学特論の内容を発展させて、カリキュラム設計、教材設計理論、授業設計理論等の専門的な理論に裏付けられた単元指導計画（教材等の開発を含む）の開発を通して、カリキュラムデザインに関する専門的な知識、カリキュラムデザインにおいて必要な判断力、論理的な思考力、実践力の向上を図ることを目的とする。

授業は、受講者による発表、受講者及び担当教員とのディスカッションを通して進めていく。

【授業の到達目標】

受講生の関心のあるテーマに沿って、単元指導計画（教材等の開発を含む）の開発を行うことを通して、教材設計理論、授業設計理論等に裏付けられた単元指導計画（教材等の開発を含む）の立案ができる。

【授業の形態】

メディア授業の実施【あり】

<授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）

形態	実施	具体的に実施すること
講義	◎	事前課題の説明やポイント解説
グループワーク・質疑	○	（受講者が多数の場合に実施）
演習	○	（受講者が多数の場合に実施）
プレゼンテーション	◎	事前課題についての発表と質疑
制作		
その他（ ）		

【授業計画】

回	内 容
1	オリエンテーション
2	事前課題についての発表と討議（テーマ設定、単元構想）
3	講義（協同学習についてのポイント）
4	事前課題についての発表と討議（協同学習）
5	講義（個別最適化についてのポイント）
6	事前課題についての発表と討議（個別最適化）
7	講義（授業の組織についてのポイント）
8	事前課題についての発表と討議（授業の組織）
9	講義（目標の設定、測定・評価ツール開発のポイント）
10	事前課題についての発表と討議（目標、測定・評価ツール）
11	講義（単元指導計画立案のポイント）
12	事前課題についての発表と討議（単元指導計画）
13	講義（授業研究のポイント）
14	講義（カリキュラムマネジメントのポイント）

15	まとめ
試験	
<p>【履修上にあたっての準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自関心のあるテーマに沿って単元指導計画を立案するのでテーマを事前に決めておくこと。また、毎回、課題を提示するので予習・復習の時間をしっかり確保しておくこと。(参考までに、法令では、2単位取得のためには60時間の予習・復習が必要と定められています。) 	
<p>【授業外学修（予習・復習）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習：毎回指示する事前課題に取り組む。 ・復習：授業時に指摘されたことに対して対応する。 	
<p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回の発表（50%）・科目修得試験（50%） 	
<p>【教科書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて資料を配布する。 	
<p>【参考図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の際に適宜紹介する。 	